

設立趣意書

平成28年4月1日
一般社団法人エコティかわね

1. 趣意

川根本町は四季折々に変化する山々と大井川に生まれ、優れた自然環境と独自の歴史・文化などの地域資源に恵まれている。この豊富な資源に恵まれた地域をフィールドとして、地域の魅力にふれあいながら環境保全、観光振興、心身の癒しにつながるエコツーリズムに取り組み、地域がさらに活性化することを目指して平成20年3月に「川根本町エコツーリズムネットワーク」が設立された。

平成26年6月には南アルプスがユネスコエコパークに登録され、川根本町は全域がそのエリアに指定されるなど、エコツーリズムの機運が高まってきた。

かねてより事務局と事務局員を川根本町役場商工観光課内に置いていたが、平成27年7月より、行政から自立した組織に移行するための新組織検討委員会を立ち上げ、法人格の取得や事業内容について、会員間で検討を重ね準備を進めてきた。設立より8年を迎え、自立できるだけの実績(経験)と人材が揃い、会員一同がさらなる組織発展、地域貢献を目指すこととなったためである。

そして平成28年4月1日、エコツーリズムの推進のみならず、南アルプスユネスコエコパーク理念の普及啓発活動、環境学習等の推進、それらに携わる人材育成等、地域全体の活性化に寄与することを目的とした組織として「一般社団法人エコティかわね」を設立するものである。

2. 申請に至るまでの経緯

平成20年3月 川根本町エコツーリズムネットワーク設立

平成27年7月

～28年2月 新組織検討委員会の開催

平成27年10月 川根本町長へ自立に関する要望書を提出

平成28年3月 総会にて新組織への移行が承認される

代表理事ほか役員が決定

平成28年4月 一般社団法人エコティかわね設立